



東京スカイツリー

全日本手をつなぐ育成会 第60回全国大会〔東京大会〕〔本人大会〕

「東日本大震災の被災地復興を支援しよう」

―育成会の絆を深め、悲しみを越えて共に生きよう、支え合おう―

併催…第45回手をつなぐ育成会関東甲信越大会

開催要綱

大会の参加費の一部を被災地への義援金とさせていただきます
また、各会場に支援活動のための募金箱を設置させていただきます

大会期日

平成23年 11月5日(土)・6日(日)

会場

東京国際フォーラム
国立オリンピック記念青少年総合センター

主催

社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会
関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会
社会福祉法人東京都知的障害者育成会・東京都手をつなぐ親の会
東京都知的障害者育成会本人部会ゆうあい会

全日本手をつなぐ育成会第 60 回全国大会

〔東京大会〕〔本人大会〕開催要綱

併催 第 45 回手をつなぐ育成会関東甲信越大会

趣 旨

平成 23 年 3 月 11 日に東北地方太平洋沖でマグニチュード 9.0 という巨大地震が発生し、直後の大津波により東日本太平洋沿岸を中心に甚大な被害を受けました。さらに、福島原子力発電所の被害により多くの人達が避難するなど、わが国がこれまで経験したことのない規模の災害となっています。亡くなられた方々へ深い哀悼の意を表するとともに、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

今回の災害では、多くの知的障害のある人とその家族も被災しており、現在でも様々な生活の困難に直面しています。全日本手をつなぐ育成会は、それらの人たちに対して全力で支援することとし、「全日本手をつなぐ育成会 東日本大震災災害対策本部」を設置し、義援金活動や現地への人的支援活動を展開しています。

平成 23 年度は全日本手をつなぐ育成会創立 60 周年を迎えますが、全国大会にあたって、「東日本大震災の被災地復興を支援しよう、一育成会の絆を深め、悲しみを越えて共に生きよう、支え合おう」をスローガンとして開催します。地域の中で障害者を災害から守るための活動について話し合いながら、この度の災害の苦しみと課題を共有し、手をつなぐ育成会の絆を強め、復興への長い道のりを支援していく大会とします。

ス ロ ー ガ ン

「東日本大震災の被災地復興を支援しよう」

一育成会の絆を深め、悲しみを越えて共に生きよう、支え合おう一

主 題

- ・被災地の置かれた状況を共有し、育成会の絆を深め、現地支援のあり方を考える
- ・地域の中で障害者を災害から守る対策を考え、日常の備えを強化する
- ・安心・安全のまちづくりを推進し、真の共生社会の実現を目指す
- ・被災地の本人を含めた交流を通して、本人会の絆を深める

主 催

社会福祉法人 全日本手をつなぐ育成会
関東甲信越ブロック手をつなぐ育成会連絡協議会
社会福祉法人東京都知的障害者育成会・東京都手をつなぐ親の会
東京都知的障害者育成会本人部会 ゆうあい会

後 援 (申請予定)

障がい者制度改革推進本部 厚生労働省 文部科学省 法務省 東京都
特別区長会 東京都市長会 全国社会福祉協議会 高齢・障害者雇用支援機構
日本弁護士連合会 日本社会福祉士会 日本障害者リハビリテーション協会
日本障害者スポーツ協会 日本精神保健福祉連盟 日本知的障害福祉連盟
全日本特別支援教育研究連盟 日本知的障害者福祉協会 日本発達障害学会
全国特別支援学校長会 全国特別支援学校知的障害教育校長会
全国特殊学級設置学校長協会 全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会
日本障害者協議会 日本赤十字社 NHK 厚生文化事業団
朝日新聞厚生文化事業団 毎日新聞東京社会事業団 読売光と愛の事業団
全国心身障害児福祉財団 日本身体障害者団体連合会
全国精神保健福祉会連合会 全国重症心身障害児(者)を守る会
東京都社会福祉協議会 東京都特別支援学校長会
東京都知的障害特別支援学校長会 東京都特別支援学級設置校長協会
東京都特別支援教育研究会 東京都知的障害特別支援学校PTA連合会
東京都発達障害支援協会 東京都障害者スポーツ協会
東京都身体障害者団体連合会 東京医師歯科医師協同組合
東京都共同募金会 日本チャリティ協会 松の花基金 昭和会館
昭和池田記念財団 三菱東京UFJ銀行 スペシャルオリンピックス日本
ぜんち共済(株) 永田事務所 日本通運(株)首都圏旅行支店
日本社会福祉弘済会 日本児童家庭文化協会

日程 1 日目

●大会参加費 一般 6,000 円 本人 3,000 円

大会初日[11月5日(土)]

親の会	11:30		13:00~16:20		16:20~17:00	17:00~18:30	終了	
	受付		震災復興支援 シンポジウム		移動	被災地激励会		
				東京国際フォーラム ホールA		東京国際フォーラムB7		
親と本人の合同分科会			12:30	13:00~16:00				
			受付	親と本人の合同分科会				
			国立オリンピック記念 青少年総合センター					
本人会	10:30	11:00~ 12:00	12:30	13:00~16:00		16:00~17:00	17:00~18:30	終了
	受付	シンポ ジウム	受付	分科会		移動	交流会	
			国立オリンピック記念 青少年総合センター				美酒楽屋 しんじゅく季膳房	

●被災地激励会・交流会

親の会 被災地激励会

会費 7,000 円 場所 東京国際フォーラム B7(立食 最大 900 名)

本人会 交流会

会費 4,000 円 場所 美酒楽屋しんじゅく季膳房(新宿三井ビル3階) (最大 340 名)

日程 2 日目

大会 2 日目[11月6日(日)]

全体会	8:00	9:30~	10:00~	10:25~	11:30~12:30	終了
	受付	コーラス	全体会	被災地からの報告 義援金・現地支援活動報告 決議文採択	東日本大震災復興支援 トーク&ミニライブ	
(東京国際フォーラム ホールA)						

11月5日(土)大会初日 シンポジウム

時間 13:00 ~ 16:20

場所 東京国際フォーラム ホールA

「東日本大震災の被災地復興を支援しよう」

—育成会の絆を深め、悲しみを越えて共に生きよう、支え合おう—

東京大会 シンポジウム	[テーマ・ねらい]		
	<p>今年3月の東日本大震災によって、わが国はこれまで経験したことのない規模の災害に遭いました。シンポジウムでは、被害の大きかった被災地からの報告を受けて、復興への支え合いについて話し合うとともに、地域の中で障害者を災害から守るため、日頃から家族で備えておくことや、支援のあり方・仕組みについて考えます。</p>		
	第一部	第二部	第三部
	「悲しみを乗り越え」	「絆を強め、支え合い」	「共に生きよう」
	<p>～被災地からの報告～</p> <p>第一部では、東日本大震災における被災地の被害状況や、その後の復興に向けた歩みについて、写真や映像を交えながら被災者から証言・報告を頂きます。</p>	<p>～復興に向けて 育成会としての 具体的な支援を考える～</p> <p>第二部では、被災地で実際に困った場面や、今後、具体的に必要とされるニーズを共有しながら、育成会としての継続した支援を考えます。</p>	<p>～災害の経験を踏まえ、 障害者・家族の安全 安心の仕組みを考える～</p> <p>第三部では、災害時に必要とされる支援について、これまでの経験から意見を出し合い、地域における障害児者とその家族の安全・安心の仕組みを考えます。</p>
コーディネーター 新潟県手をつなぐ育成会 理事長 片桐 宣嗣			
被災地報告	シンポジスト	シンポジスト	
<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県 ・宮城県 ・福島県 <p>の被災地からの報告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県手をつなぐ育成会 ・宮城県手をつなぐ育成会 ・福島県手をつなぐ親の会 連合会 	<ul style="list-style-type: none"> ・宝塚市手をつなぐ育成会 松井 美弥子 ・被災地県の親の会代表 	

11月5日(土)親と本人の合同分科会

時間 13:00~16:00

場所 国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール

全国大会で初めての試み■

今回の全国大会では、初めて、本人と親と支援者の合同の分科会が実施されることになりました。

今までは、本人大会と親の大会は別々に行われ、大会宣言などが全体会で読み上げられるだけでした。

60周年を節目に、本人と親が同じ会場でともに話し合い、理解を深めるための場が「親と本人の合同分科会」です。特に今年は、東日本大震災が発生するなど日本全体が大きな困難に出会っています。そういう時だからこそ、「いつもの暮らし」と「被災して分るること」について話し合い、家族の関心や暮らしについて、本人や家族がどういう方向をめざすのかを考えてみたいと思っています。

自分らしく暮らすために必要な「本当のこと」■

障害のある本人が「自分らしい暮らし」を作るためには、

- ・本人と親との関係や、本人と地域との関係を整理する
- ・「自分らしい暮らし」がどのようなものか、イメージする
- ・親には親の、本人には本人の、思いや願いがあることを、支援者も含めてお互いに認めあう

この3つは欠かすことができないものです。また、3月11日に東日本大震災が起きました。災害や困難なことに出会ったとき、私たちは「絆の大切さ」を実感します。その「絆」をふだんの「自分らしい暮らし」にどうやって生かしていけばいいのでしょうか。

親と本人が、平等な立場で話し合う■

「本人のために」って、何なのでしょう？ 「本人の思い」と「親の願い」はどこが重なり、どこが異なっているのでしょうか。「本人」って、誰なのでしょう？ 家族と本人の関係は、どのように重なり、どのように異なっているのでしょうか。「いつもの暮らし」と「被災して分かったこと」についての話し合いをもとに、その答えを、一緒に見つけてみませんか。

親と本人の合同分科会	被災して分ること いつもの暮らし
	第1セッション 「被災して分ること」
	第2セッション 「いつもの暮らし」
	司会：山田憲二郎（東京都ゆうあい会） 助言者：松矢勝宏（白百合大学） コーディネーター：吉川かおり（明星大学）

11月6日(日) 大会最終日 全体会

8:00 受付 東京国際フォーラム ホールA

9:30 コーラス 手をつなぐ母の歌 他

9:45 (会場整理)

10:00 全体会

開会の辞

大会会長挨拶

激励のおことば (予定)

来賓紹介・挨拶 (予定) 内閣総理大臣
厚生労働大臣
文部科学大臣
東京都知事
東京都議会議長

閉会の辞

10:20 大会 閉会

10:25 被災地からの報告

～岩手県、宮城県、福島県 (予定)～

10:55 義援金・現地支援活動報告

11:10 決議文採択 [親の会・本人会]

< 休憩 >

11:30 東日本大震災復興支援 トーク&ミニライブ

今井絵理子 (SPEED)

(2009 日本レコード大賞「企画賞」受賞)

12:30 終了～解散

大会へのご案内

1. 参加者

全国の手をつなぐ育成会会員および知的障害のある本人、施設、事業所、学校関係者、関係行政機関、雇用関係者、知的障害者福祉に関心のある方

2. 参加申し込み

●申し込み先

「社会福祉法人東京都知的障害者育成会 大会運営事務局」(専用窓口)へ、直接お申し込みください。

●申し込み方法

参加申込書(17ページ)に必要事項をご記入の上、各都道府県・政令指定都市育成会で取りまとめの上、参加申込書を郵送または、FAX、メールにてお申し込みください。
(事務処理上できるだけメールで申し込んでいただけると助かります。データは、社会福祉法人東京都知的障害者育成会のホームページからダウンロードできます。)

●申し込み締め切り

平成23年9月9日(金)

●申し込み専用窓口

大会運営事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿8-3-39(S T Sビル3階)

社会福祉法人 東京都知的障害者育成会

TEL 03-5389-2614 FAX 03-5389-2984

E-mail: taikai@ikuseikai-ky.or.jp

[受付時間/ (月~金) 9:30~17:00 土・日・祝日は休日です]

3. 費用支払

参加申込書受理後、日本通運株式会社より請求書類をお送りいたします。請求額を確認後、次の口座へ銀行振込にてお支払ください。

(基本にご入金の確認がされた時点で受付完了とさせていただきます。)

●銀行名 : みずほ銀行・第2集中支店

●口座種別 : 普通預金 3729683

●口座名 : 日本通運株式会社 旅行口

4. 参加費

●大会参加費

一般 6,000 円 (参加費の 1,000 円相当を義援金とします)

本人 3,000 円 (付き添いの支援者も同額)

(注)・本人が親と同伴で、親の会シンポジウムおよび全体会に参加する場合は、その本人の参加費を無料とします。ただし、大会資料を希望される本人は、一部 500 円の負担をお願いいたします。

・合同分科会に本人の付き添いで参加する場合、大会参加費は 3,000 円となりますが、合同分科会に親の立場で参加される場合は 6,000 円となります。

●その他参加費

本人日帰りバスツアー 7,000 円(弁当含む) (付き添いの支援者も同額)

(東京スカイツリー(建設中)・東京タワーの 2 つのタワーと隅田川下り)

親の会 被災地激励会 7,000 円

本人会 交流会 4,000 円

●宿泊費

10 ページをご覧ください。

5. 申込に対する回答について

大会運営事務局より、参加券・宿泊利用券等を一括して各都道府県・政令指定都市育成会を通じ 10 月中旬頃にお送りいたしますので、ご確認いただき大会当日必ずご持参ください。

6. 取り消し料について

■参加費用振込後の申し込み取り消しは、大会参加費の返金はできませんので、ご了承ください。

■宿泊・本人日帰りバスツアー・被災地激励会・交流会の取り消し料は、下記のとおりです。

■変更・取り消しは、変更箇所を訂正の上、FAX、メールにて大会運営事務局までご連絡ください。

宿泊	10/27～10/31 迄	11/1～11/3 迄	11/4	11/5 及び不泊
	10%	20%	50%	100%
日帰り バスツアー	10/14～10/28 迄	10/29～11/3 迄	11/4	11/5 又は無連絡
	20%	30%	50%	100%
被災地激励会 (親の会)	11/2～11/3 迄		11/4～11/5 又は無連絡	
	3,500 円		7,000 円	
交流会 (本人会)	11/2～11/3 迄		11/4～11/5 又は無連絡	
	2,000 円		4,000 円	

※返金につきましては、大会終了後となります。

7. 被災者の参加費免除等について

- 被災者の方は、以下の通りの減額または免除があります。
免除者は、東日本大震災にて人的、家屋損壊等の被害を受けている会員で、被災地県等の育成会です承したものとします。
 - 親の会 被災者参加費…無料 / 激励会…半額 (3,500円)
 - 本人会 被災者参加費…無料 / 交流会…無料※ただし、日帰りバスツアー参加費 (7,000円) については、免除はありません。

- 警備の関係上、参加費が無料の方も申込用紙にご記入ください。

8. 会場への送迎について

- 1日目
 - 親の会：各自で公共機関のご利用をお願いいたします。
(JR有楽町駅、地下鉄有楽町駅、JR東京駅に案内係を配置します。) 合同分科会終了後、激励会に参加される方は、国立オリンピック記念青少年総合センターから東京国際フォーラムまでの送迎バスを運行します。
 - 本人会：分科会終了後、交流会会場まで送迎バスを運行します。
交流会会場より、本人宿泊優先ホテルへの送迎バスを運行する予定です。
- 2日目
親の会・本人会ともに公共機関のご利用をお願いいたします。
(JR有楽町駅、地下鉄有楽町駅、JR東京駅に案内係を配置します。)

9. 駐車場について

- 東京国際フォーラムに駐車場はありますが、公共機関のご利用をお願いいたします。
- バスの駐車場はありません。また、バスで乗降の場合でも、東京国際フォーラムへのバス乗降申請が必要となりますので、参加申込用紙にてお知らせください。

10. 弁当について

- 1日目、2日目とも弁当の準備はありません。近隣のレストラン等をご利用ください。

ご宿泊のご案内

1. 宿泊地

■八重洲／潮見 ■新宿 ■飯田橋 ■銀座 ■池袋

2. 宿泊設定日

平成23年11月5日（土）

3. 宿泊ホテルと宿泊料金

下記の料金は、すべて1泊朝食付（サービス料・税金込）のお一人様料金となります。

宿泊ホテル名 (予定)	最寄駅	申込 タイプ	シングル (S) ルーム	ツイン (T) ルーム	地図 記号
八重洲富士屋ホテル	東京駅	A	16,800円	14,700円 (お一人様料金)	①
ホテルサンルートプラザ新宿	新宿駅				②
ホテルモントレ銀座	銀座駅				③
ホテルモントレラスール銀座	銀座駅				④
アパホテル東京潮見駅前	潮見駅	B	12,600円	11,600円 (お一人様料金)	⑤
品川プリンスホテル	品川駅				⑥
ホテルメトロポリタンエドモント	飯田橋駅				⑦
銀座キャピタルホテル	新富町駅	C	9,800円	8,800円 (お一人様料金)	⑧
ホテルグランドシティ	池袋駅				⑨

■東京都内は学会、出張等の関係で、宿泊が大変混み合いますので、お早めにお申し込みください。地図記号につきましては、別添「会場・宿泊ホテル位置図」をご覧ください。

■申込タイプ内のホテルの割り当ては、日通旅行にて割り振りさせていただきますので、予めご了承ください。

■Cタイプのホテルは、本人の優先ホテルとなります。

■ご希望のタイプのホテルが満室の場合、他のタイプのホテルに変更となる場合があります。その場合、差額料金がかかります。(変更の際は、予めご連絡致します。)

■ホテル利用のため、小人料金の適用がございませんのでご了承ください。

■上記料金には、手配事務費、郵送通信料、取扱手数料が含まれております。

■ご宿泊ホテルのご案内図は、宿泊利用券送付時に同封させていただきます。

■前日の11月4日（金）から宿泊を希望する方は別途お申し出ください。

旅行日程	1日目	2日目
	自宅又は宿泊地……自由行動……宿泊旅館・ホテル	宿泊旅館・ホテル……自由行動……自宅又は宿泊地

全日本手をつなぐ育成会第60回全国大会〔東京大会〕〔本人大会〕

併催：第45回手をつなぐ育成会関東甲信越大会

大会役員

大会会長	全日本手をつなぐ育成会理事長	北原 守
大会副会長	全日本手をつなぐ育成会副理事長	久保 厚子
	全日本手をつなぐ育成会副理事長	片桐 宣嗣
	全日本手をつなぐ育成会副理事長	加藤 智恵子
東京大会実行委員長	東京都知的障害者育成会理事長	加藤 智恵子
本人大会実行委員長	東京都知的障害者育成会本人部会・ゆうあい会	山田 憲二郎
大会実行副委員長	横浜市手をつなぐ育成会理事長	田中 榮子
	茨城県手をつなぐ育成会会長	鈴木 金一郎
	山梨県手をつなぐ育成会会長	望月 雄三
	神奈川県手をつなぐ育成会会長	依田 雍子
	千葉県手をつなぐ育成会会長	田上 昌宏
	埼玉県手をつなぐ育成会理事長	村山 勇治
	群馬県手をつなぐ育成会会長	都丸 省三
	栃木県知的障害者育成会会長	濱澤 周壽
	長野県手をつなぐ育成会会長	松本 善雄
	新潟県手をつなぐ育成会理事長	片桐 宣嗣
	さいたま市手をつなぐ育成会代表理事	浅輪 田鶴子
	川崎市地域福祉育成会理事長	並木 隆
	千葉市手をつなぐ育成会会長	島田 喜美代

ほんにんたいかい かいさいようこう
本人大会 開催要綱

テーマ きずな
～絆～

ぜんこく あ げんき
 「全国のみんなと会って、元気になろう！」

しんさい ひと はげ
 震災にあった人を励まそう

ごあいさつ

ほんにんたいかいじっこういんちよう やまだけんじろう
 本人大会実行委員長 山田憲二郎

このたびの東日本大震災で被災された皆さんに、心からお見舞い申し上げます。

いくせいかいぜんこくたいかいほんにんたいかい ひがしにほんだいしんさい じっこう
 育成会全国大会本人大会は、東日本大震災があったため、実行するかどうか、みんなでもとても悩みました。

そんなとき、福島県で被災して、各地に避難していた本人のみんなから、「全国大会をや
 ってほしい、全国のみんなに会いたいから」と力強い声がありました。そんな声に後押し
 されて、「全国大会本人大会をやろう 全国のみんなに会って元気になろう 震災にあった皆
 さんを励まそう」と決め、大会の準備を進めました。

また、今回の大会は、初めて本人と親と一緒に話し合う、合同分科会という企画がありま
 す。本人と親の考えや思いを、おたがいに話し合う、とても大切な機会です。ぜひ、本人の
 皆さんにも参加してもらって、親と一緒にわたしたちの生活を考えてもらいたいと思いま
 す。

全国の皆さんで集まって、励ましあい、元気になりましょう。

とうきょう かんとうこうしんえつ なかま いっしょ ま
 東京で、関東甲信越の仲間と一緒にお待ちしています。

たいかいきじつ かいじょう
大会期日ならびに会場

11月5日(土) 11:00~12:00	シンポジウム	こくりつ きねん せいしやうねん 国立オリンピック記念青少年 そうごう 総合センター
11月5日(土) 13:00~16:00	おや ほんにん ごとうぶんかかい 親と本人の合同分科会 ほんにんぶんかかい 本人分科会	こくりつ きねん せいしやうねん 国立オリンピック記念青少年 そうごう 総合センター
11月5日(土) 17:00~18:30	こうりゅうかい 交流会	びしゅらくや きぜんぼう 美酒楽屋しんじゆく季膳房 しんじゆくみつい かい (新宿三井ビル3階)
11月6日(日) 9:30~12:30	ぜんたいかい 全体会	とうきょうこくさい 東京国際フォーラム ホールA

ほんにんかい
シンポジウム(本人会)

テーマ	内容	司会
<p>全国の本人のための情報誌を知ろう</p> <p>—全国の本人のための情報誌を知り、自分達でも作るきっかけにしたい—</p>	<p>本人向け機関紙の内容を紹介し、編集の仕方を話してもらう。ロビーで各地の本人誌の展示もします。</p>	<p>横山正明 (埼玉県)</p>

ほんにんぶんかい
本人分科会

分科会	テーマ	内容	司会
第1分科会	<p>～話～</p> <p>このごろどうしてる？ おしゃべり場</p>	<p>震災にあって、今思っていること、感じていることをみんなに聞いてもらおう。</p>	<p>高橋みのり (東京都) 岡本義和 (千葉県)</p>
第2分科会	<p>～暮らし～</p> <p>それぞれの震災の体験 について話そう</p>	<p>一人暮らし・グループホーム・施設などで暮らしている人に、体験を話してもらい、これからの自分の生活を考えるきっかけにする。</p>	<p>浜野夕紀枝 (栃木県) 佐藤隆之 (新潟県)</p>
第3分科会	<p>～愛～</p> <p>好きな人と一緒だと 心が強くなれた</p>	<p>震災の時、そのあとも、好きな人と一緒にいることで、心が強くなれたことなどを話してもらう。</p>	<p>小菅純一 (群馬県) 名取宏実 (山梨県)</p>
第4分科会	<p>～守～</p> <p>震災の時に自分を守る 方法を知ろう</p>	<p>震災の時、どのようなことで困ったか、どうやって解決したかを知る。</p>	<p>館森久秋 (東京都)</p>

たいかいさんかひよう
大会参加費用

● たいかいさんかひよう ほんにん 3,000円^{えん}

たさんかひよう
その他参加費用

● ひがえ かんこう 日帰り観光バスツアー 7,000円^{えん}
● ほんにんかい こうりゆうかい 本人会 交流会 4,000円^{えん}

ひがえ かんこう 日帰り観光バスツアー (だい ぶんかかい 第5分科会)

とうきょう けんせつちゅう とうきょう
～東京スカイツリー(建設中)・東京タワーの2つのタワー
すみだがわくだ
と隅田川下りコース～

● さんかひよう ほんにん しえんしゃ 7,000円^{えん}
バスツアー参加費用(本人・支援者)

	スケジュール
11/5 (土)	11:00 ^{ほつ} 発 こくりつ きねんせいしやうねんそうごう 国立オリンピック記念青少年総合センター
	12:00 ^{ごる} 頃 とうきょう けんせつちゅう 東京スカイツリー(建設中) けんせつちゅう ちか けんがく ※建設中のため近くから見学
	12:30 ^{ごる} 頃 あづまばし すみだがわ ちゅうしよく 吾妻橋～隅田川クルーズ(昼食)～
	14:30 ^{ごる} 頃 ひ でさんばし とうきょう 日の出桟橋～東京タワー
	16:30 ^{ごるちやく} 頃着 とうきょうこくさい びしゅらくや きぜんぼう 東京国際フォーラムまたは美酒楽屋しんじゆく季膳房

さんかもうしごみ
参加申込

● さんかもうしごみようし ほんにんだいかい さんかもうしごみしよ こじんよう まいあわ もう
「参加申込用紙」と「《本人大会》参加申込書(個人用)」を2枚併せてお申し込みください。

さらに、ひがえ かんこう さんか かた だい ぶんかかい ひがえ かんこう
日帰り観光バスツアー参加の方は、「【第5分科会「日帰り観光バスツアー」参加者事前調査表】」も併せて3枚お申し込みください。

スケジュール

11月5日(土) 本人大会分科会 場所 国立オリンピック記念青少年総合センター (交流会 美酒楽屋しんじゅく季膳房(新宿三井ビル3階))		11月6日(日) 全体会(親の会と合同) 場所 東京国際フォーラム ホールA	
10:30	受付	8:00	受付
11:00	第5分科会(日帰り観光バスツアー) シンポジウム開始	9:30	コーラス
12:00	シンポジウム終了	10:00	全体会 開会の辞 大会会長挨拶 激励のおことば(予定) 来賓紹介・挨拶(予定)
12:30	受付(午後の分科会から参加する人)	10:20	大会 閉会
13:00	分科会開始 親と本人の合同分科会 第1分科会 第2分科会 第3分科会 第4分科会	10:25	被災地からの報告 ～岩手県、宮城県、福島県～
16:00	分科会終了 (移動)	10:55	義援金・現地支援活動報告
17:00	交流会開始	11:10	決議文採択[親の会・本人会] (休憩)
18:30	交流会終了(予定)	11:30	東日本大震災復興支援 トーク&ミニライブ 今井絵理子(SPEED)
		12:30	終了～解散

全日本手をつなぐ育成会 第60回全国大会〔東京大会〕〔本人大会〕

併催：第45回手をつなぐ育成会関東甲信越大会

《本人大会》参加申込書（個人用）

<p>なまえ (名前) ふりがな</p> <p>おんれい (年齢) さい (歳)</p>	<p>しよぞくめい (所属名) 【都道府県名】</p> <p>しよぞくてんわ (所属電話) (— —)</p>
<p>じゆうしょ (住所) (〒 —)</p>	<p>じたくてんわ (自宅電話)</p> <p>(— —)</p>
<p>★支援者が付き添われる場合、ご記入ください。</p> <p>しえんしよ (支援者の名前)</p>	<p>(支援者参加される分科会に○印をご記入ください。)</p> <p>おや ほんにん ごとうぶんかかい (親と本人の合同分科会)</p> <p>だい ぶんかかい (第1分科会)、だい ぶんかかい (第2分科会)</p> <p>だい ぶんかかい (第3分科会)、だい ぶんかかい (第4分科会)</p> <p>ひがえ かんこう (日帰り観光バスツアー)</p>
<p>11月5日(土)分科会について、○印をご記入ください。</p>	<p>11月5日(土)の交流会について、</p>
<p>おや ほんにん ごとうぶんかかい (親と本人の合同分科会) ()</p>	<p>どちらかに○印をご記入ください。</p>
<p>だい ぶんかかい (第1分科会)~このごろどうしてる?おしゃべり場 ()</p>	<p>交流会に参加する ()</p>
<p>だい ぶんかかい (第2分科会)~それぞれの震災の体験について話そう ()</p>	<p>交流会に参加する ()</p>
<p>だい ぶんかかい (第3分科会)~好きな人と一緒だと心が強くなれた ()</p>	<p>交流会に参加しない ()</p>
<p>だい ぶんかかい (第4分科会)~震災の時に自分を守る方法を知ろう ()</p>	<p>交流会に参加しない ()</p>
<p>だい ぶんかかい (第5分科会)~日帰り観光バスツアー ()</p>	<p>交流会に参加しない ()</p>
<p>★会場への送迎バス(1日目)について、○印をご記入ください。</p>	
<p>() 使用しない。〔オリンピックセンター(合同分科会・分科会)解散 国際フォーラム(日帰り観光バスツアー)解散〕</p>	
<p>() オリンピックセンター(合同分科会・分科会)⇒国際フォーラム</p>	
<p>() オリンピックセンター(合同分科会・分科会)⇒季膳房(交流会)</p>	
<p>() オリンピックセンター(合同分科会・分科会)⇒季膳房(交流会)⇒本人優先ホテル(銀座キャピタルホテルまたはホテルグランドシティ)</p>	
<p>() 日帰り観光バス⇒季膳房(交流会)</p>	
<p>() 日帰り観光バス⇒季膳房(交流会) ⇒本人優先ホテル(銀座キャピタルホテル・ホテルグランドシティ)</p>	
<p>★本人分科会で、①手話通訳、または②要約筆記の必要な人は、に○をしてください。</p> <p>①手話通訳(いる。 いない。) ②要約筆記(いる。 いない。)</p>	
<p>★東京大会について、また育成会についてなど、ご意見があればお書きください。</p>	

ぜんにほんて いくせいかい だい かいぜんこくだいかい どうきょうだいかい ほんにんだいかい
 全日本手をつなぐ育成会 第60回全国大会〔東京大会〕〔本人大会〕

へいさい だい かい て いくせいかい かんとうこうしんえつだいかい
 併催：第45回手をつなぐ育成会関東甲信越大会

だい ぶんかikai ひがえ かんこう さんかしゃじぜんちようさひよう
 【第5分科会「日帰り観光バスツアー」参加者事前調査表】

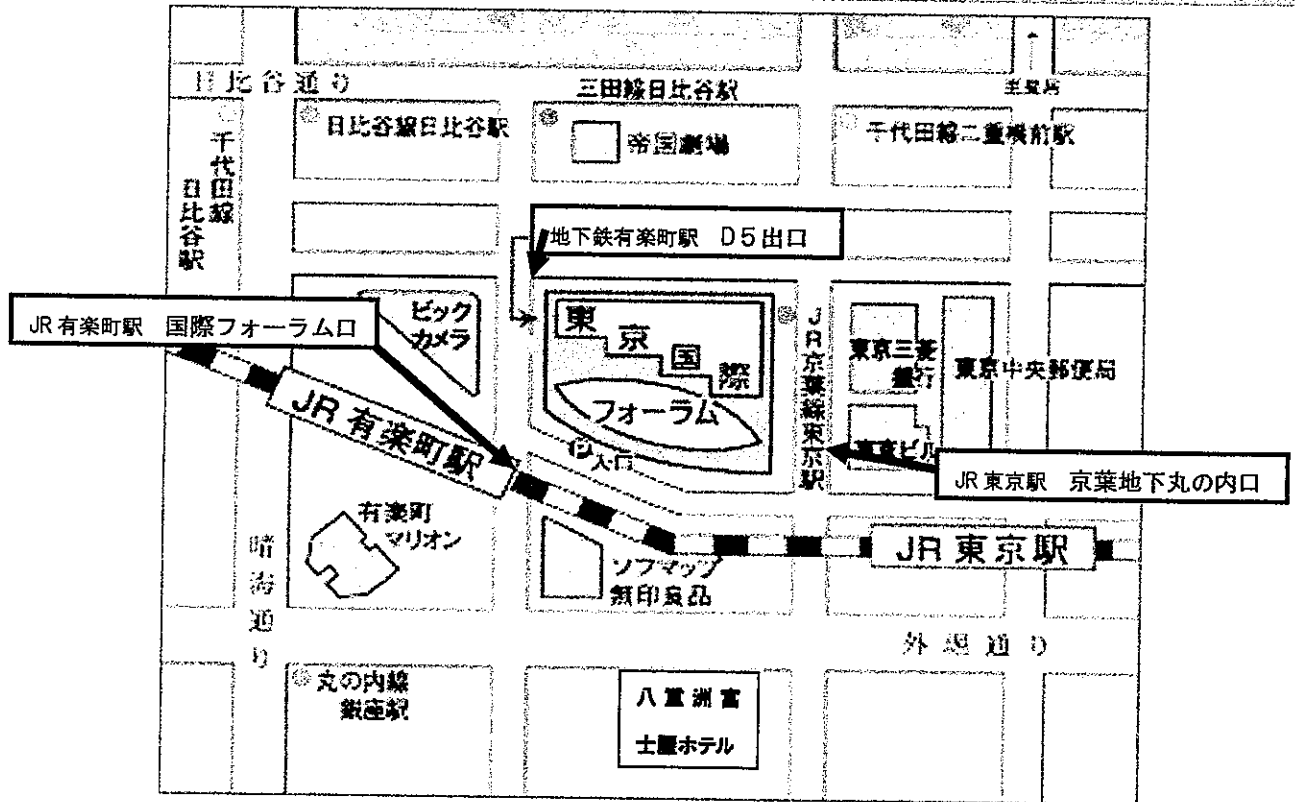
ほんにん なまえ 本人の名前(ふりがな)	とどうふげんめい 都道府県名	せい べつ 性別	ねん れい 年齢
けいたいでんわ 携帯電話()	—		
しえんしゃなまえ 支援者名前(ふりがな)	しえんしゃしよぞくだんたいめい じゅうしょ でんわ 支援者所属団体名・住所・電話(〒 —)		
けいたいでんわ 携帯電話()	—	でんわ 電話()	—

★該当するところに○印を、その他は具体的にご記入ください。

しょうがい 障害について	(多動、発作、こだわりなどあれば具体的に)		
いどう 移動について	<input type="checkbox"/> 歩行可能 <input type="checkbox"/> 介助が必要 <input type="checkbox"/> 車椅子必要 <input type="checkbox"/> その他 (移動について、介助が必要な場合は具体的に)		
はいせつ 排泄について	はいせつ 《排泄》	<input type="checkbox"/> 一人でできる <input type="checkbox"/> 介助が必要 <input type="checkbox"/> 予告(あり・なし) <input type="checkbox"/> 定時排泄(分間隔) <input type="checkbox"/> その他	
	はいべん 《排便》	<input type="checkbox"/> 一人でできる <input type="checkbox"/> 介助が必要 <input type="checkbox"/> 予告(あり・なし) <input type="checkbox"/> 定時排便(分間隔) <input type="checkbox"/> その他	
しょくじ 食事について	<input type="checkbox"/> 一人でできる <input type="checkbox"/> 介助が必要 <input type="checkbox"/> 半介助		
ふくやく 服薬について	<input type="checkbox"/> 服用の有無(あり・なし) 「あり」の場合(種類) <input type="checkbox"/> 服用の時間 <input type="checkbox"/> 服用の方法		
コミュニケーションのとり方について			
その他の配慮することについて			

全日本手をつなぐ育成会
 第60回全国大会〔東京大会〕〔本人大会〕
 各会場のご案内

●周辺地図



シンポジウム会場・被災地激励会・全体会 東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3丁目5番1号 03-5221-9000

第1日目	シンポジウム会場	国際フォーラム ホールA
	被災地激励会場	国際フォーラム内 B7
第2日目	全体会場	国際フォーラム ホールA

< 交通案内 >

■ 東京駅から

徒歩約5分(東京駅より地下コンコースにて連絡→京葉地下丸の内出口)

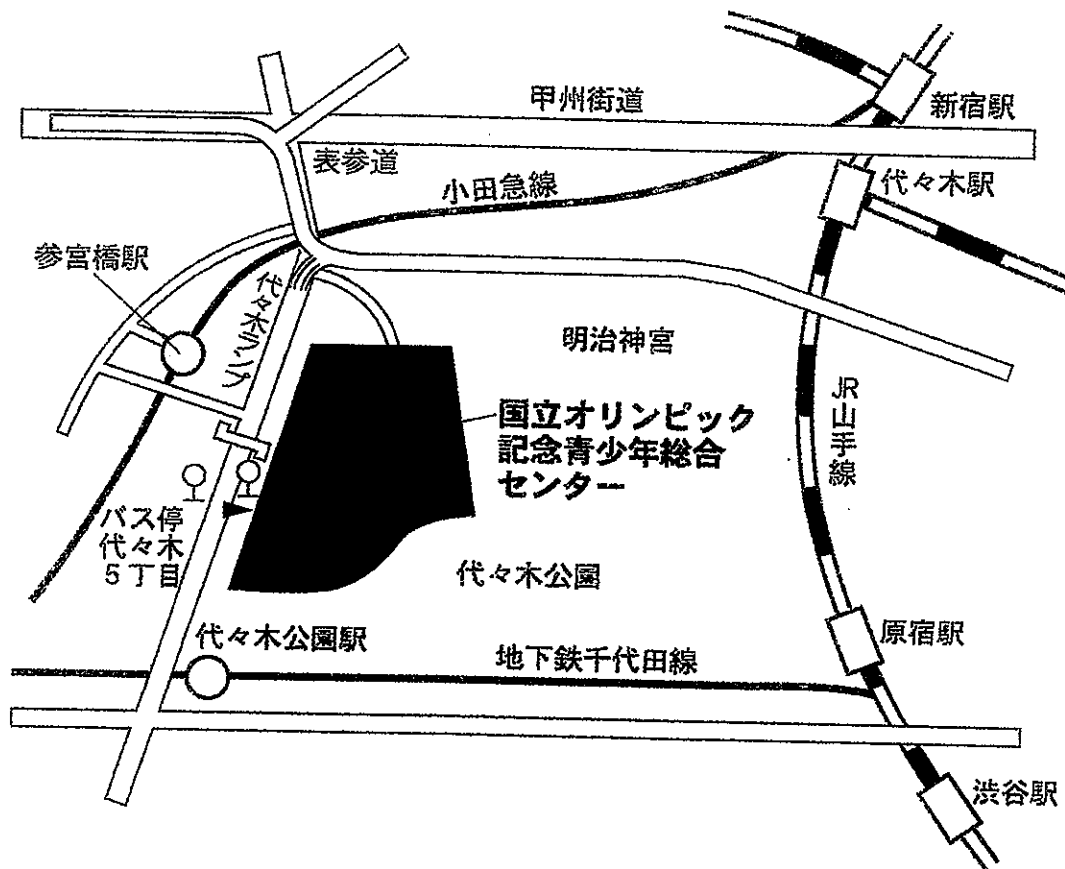
もしくは、JR山手線 **有楽町駅**下車 徒歩約1分

■ 羽田空港から

東京モノレール 約23分 浜松町駅乗り換え JR山手線 約5分

有楽町駅下車 徒歩約1分

＜本人大会 会場＞



＜本人大会会場＞ 国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区 代々木神園町3番1号 03-3469-2525(代表)

＜ 交通案内 ＞

■ 東京駅から

JR中央線 約14分 新宿駅乗り換え

小田急線 各駅停車 約3分 **参宮橋駅**下車 徒歩約7分

■ 羽田空港から

東京モノレール 約23分 浜松町駅乗り換え

JR山手線(外回り) 約23分 新宿駅乗り換え

小田急線 各駅停車 約3分 **参宮橋駅**下車 徒歩約7分

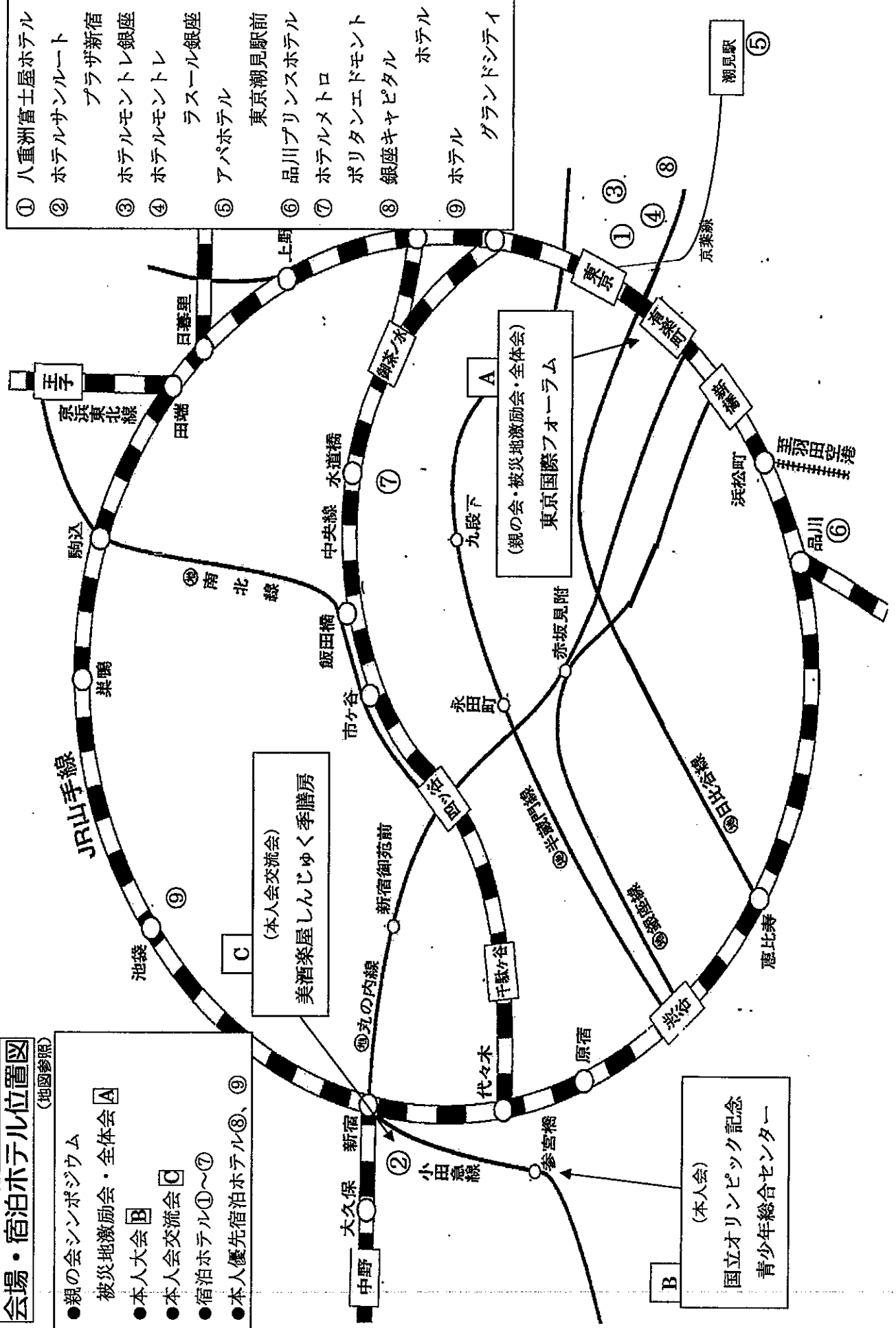
バスのご案内 ■ 京王バス

*新宿駅西口(16番)より **代々木5丁目**下車 *渋谷駅西口(14番)より **代々木5丁目**下車

会場・宿泊ホテル位置図
(地図参照)

- 親の会シンポジウム
- 被災地激励会・全体会 **A**
- 本人大会 **B**
- 本人会交流会 **C**
- 宿泊ホテル①~⑦
- 本人優先宿泊ホテル⑧、⑨

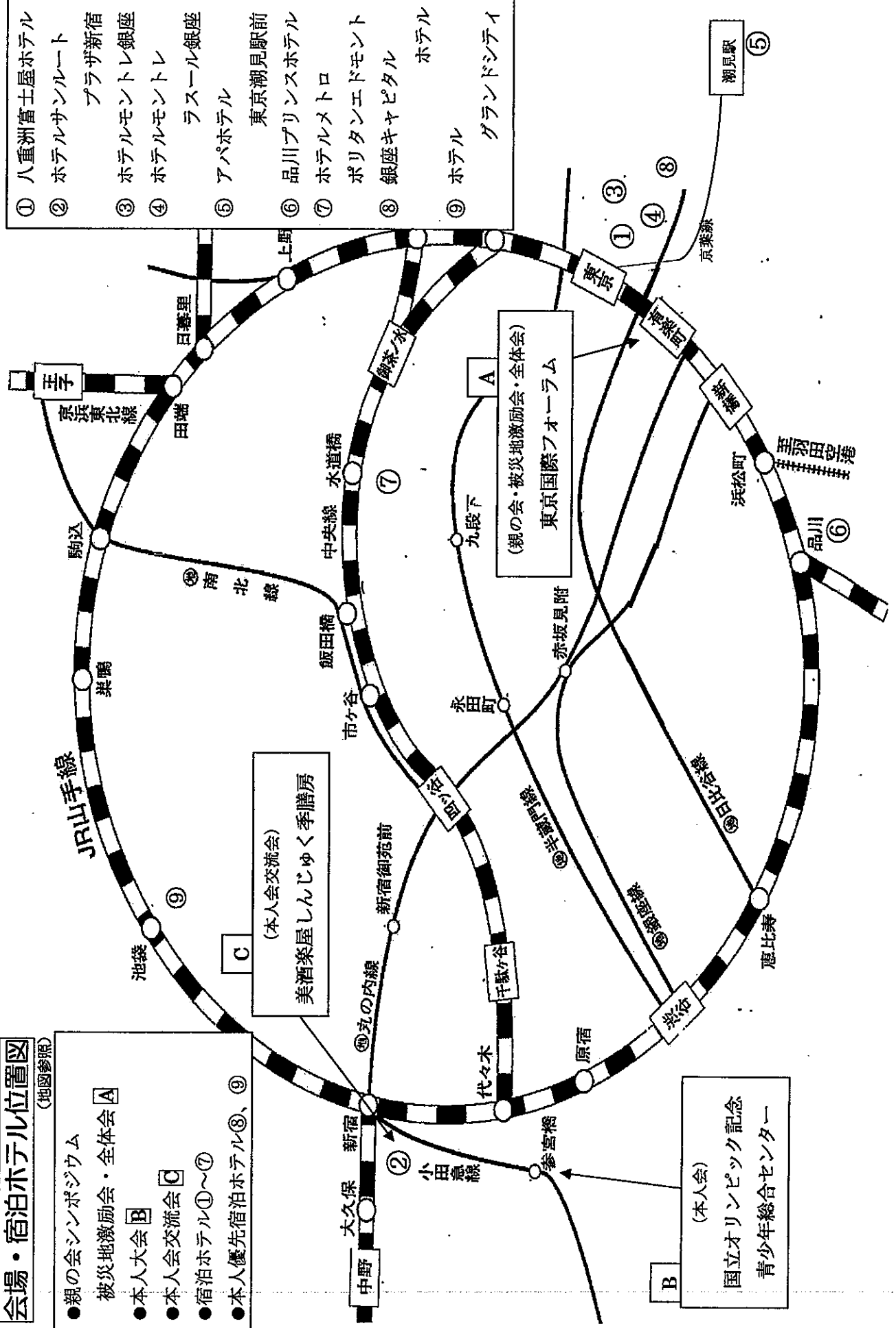
- ① 八重洲富士屋ホテル
- ② ホテルサンルート プラザ新宿
- ③ ホテルモントレ銀座
- ④ ホテルモントレ ラスール銀座
- ⑤ アパホテル 東京潮見駅前
- ⑥ 品川プリンスホテル
- ⑦ ホテルメトロ ポリタエンドモント
- ⑧ 銀座キャピタル ホテル
- ⑨ ホテル グランドシティ



会場・宿泊ホテル位置図
(地図参照)

- 親の会シンポジウム
- 被災地激励会・全体会 **A**
- 本人大会 **B**
- 本人会交流会 **C**
- 宿泊ホテル①~⑦
- 本人優先宿泊ホテル⑧、⑨

- ① 八重洲富士屋ホテル
- ② ホテルサンルート プラザ新宿
- ③ ホテルモントレ銀座
- ④ ホテルモントレ ラスール銀座
- ⑤ アパホテル 東京潮見駅前
- ⑥ 品川プリンスホテル
- ⑦ ホテルメトロ ポリタエンドモント
- ⑧ 銀座キャピタル ホテル
- ⑨ ホテル グランドシティ





ほんにんたいかい
本人大会テーマ ～^{きずな}絆～

「^{ぜんこく}全国のみんなと^あ会って、^{げんき}元気になろう！」

^{しんさい}震災にあつた^{ひと}人を^{はげ}励まそう」